



解体工事

街の未来のためにスタートラインを作る 解体工事を担っています



もっと、くわしく
みてみよう!

宮古島株式会社

所在地／鈴鹿市末広西2番7号 TEL.059-383-0725 <https://miyakojima-suzuka.co.jp/>
創業／1973(昭和48)年11月 従業員数／16名(2025年8月現在)

私たちの仕事

建物を建てたり、何かを作るためにはまず環境を整える必要があります。私たちは新しいものを生み出すために古くなった建物を解体する、解体工事を担う会社です。三重県鈴鹿市と四日市市に拠点を置き、これまで5万件を超える工事を行ってきました。周辺環境だけでなく地球環境にも配慮し、一つひとつ丁寧に作業を行うことを心がけています。街の未来のためにスタートラインを作る大切な仕事です。



▲本社

解体工事の仕事とは？

ただ壊しているだけではありません

建物の特徴や周辺環境によって壊す順番や方法を考え、SDGsに基づく循環型社会のために、素材を見極めながら分別解体をしています。廃棄物はリサイクルで再資源化されます。

BEGINNING

再生せよ新たな街へ

TOGETHER

家屋の解体



住宅街での工事のため、近隣の迷惑にならないように配慮しています。

大型建物の解体



現場責任者の指揮のもと、重機やダンプトラックを使って解体します。

内装の解体



再利用する場所を傷つけずに内装だけを壊す、難易度の高い作業です。

プラント(工場)解体



工場ではわずかな火花が大事故に繋がるため、安全管理を徹底します。

どうやって工事を進めていくの？

しっかり準備をして、安全かつスムーズに工事をします。



①外構の解体

塀や門、庭やカーポートなど、家の外の構造物を総称して外構と呼びます。家を壊す前に外構の解体からはじめます。



②屋根や内装の解体 足場の養生

建物の解体は屋根や内装から取りかかります。足場を組み、シートで囲うなど、養生することで、騒音やホコリを防ぎ、作業をやすくします。



③建物本体の解体

油圧ショベルなどの重機を使って、壁や柱といった建物本体を取り壊します。周辺環境や建物によって重機を使い分けます。



④基礎部分の解体

建物を支える基礎部分は、丈夫に作られています。コンクリートを砕き、地中に埋まった杭などを残さず取り除きます。



⑤整地

地中に埋まった建造物をすべて取り除いたことを確認し、土地の活用がしやすいように重機を使って土を平らに整えます。



⑥解体工事の完了と お客さま確認

解体工事が終わったら、お客さまと現場の状況を確認します。問題がなければ、必要書類を渡して工事が完了します。

働く人の声



工事部 主任
木下 順さん



営業担当
松本 樹さん

街をきれいに整え再生する仕事
誰にも使われていなかった建物が壊され、新しい建物が建つとワクワクします。自分の仕事は街の再生に役立っていると思うと、誇らしいと同時にやりがいを感じます。

しっかり準備しておくことが大切
設計や周辺環境などが異なるため、一つとして同じ建物はありません。重機が使用できない場合など、事前に一つひとつの問題点をきちんと確認しておくことが大切です。